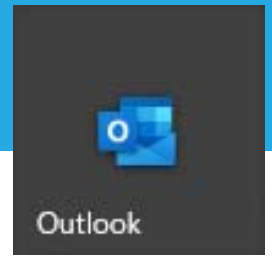
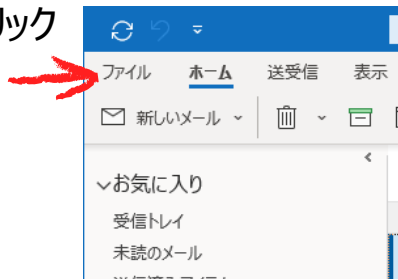


# SSLによるメール暗号化サービス 設定方法 ～ Outlook365 ～

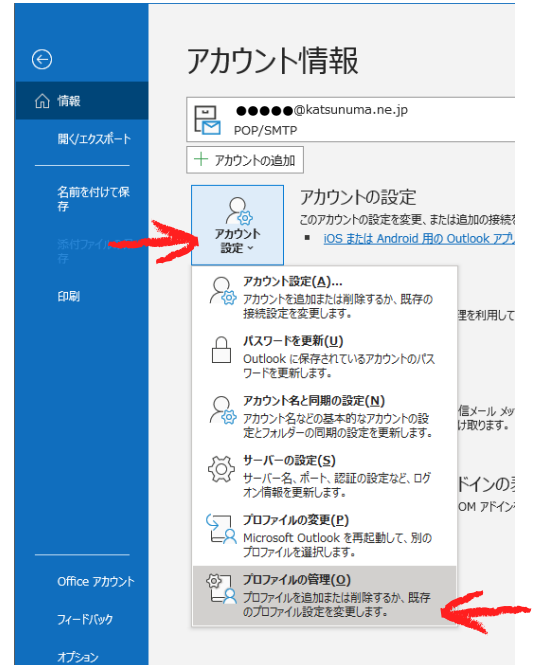


①メニューの「ファイル」をクリック

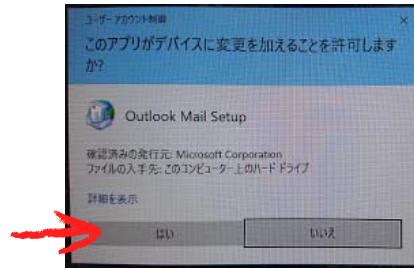


②「アカウント設定」をクリック

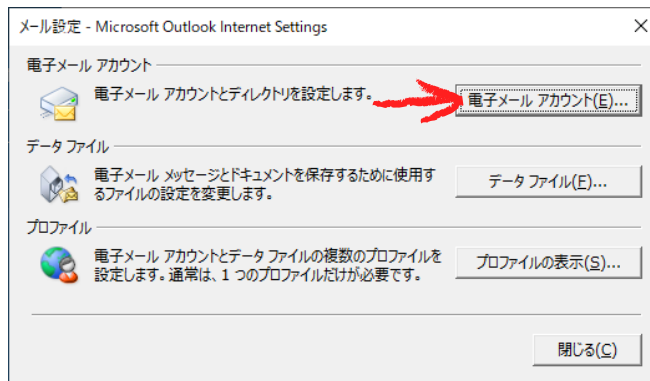
→「プロファイルの管理」をクリック



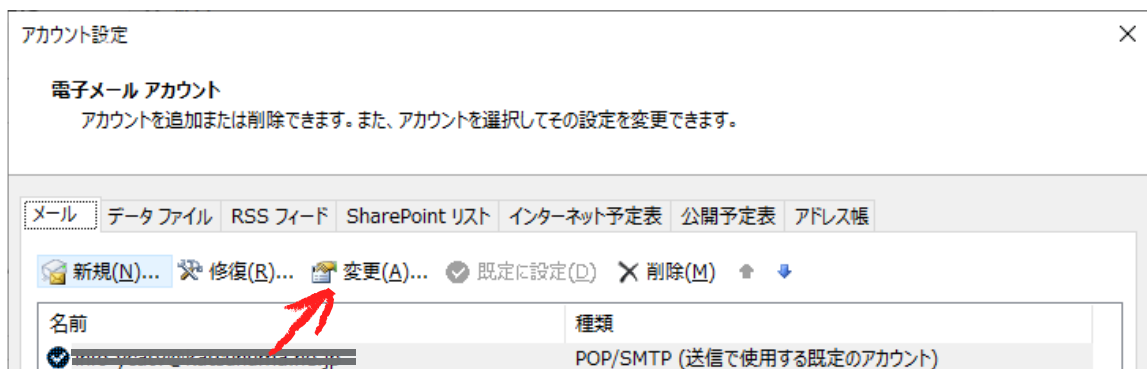
③「ユーザーアカウント制御」が表示されるので  
「はい」をクリック



④メール設定の中の「電子メールアカウント」をクリック



⑤「変更」をクリック



# SSLによるメール暗号化サービス 設定方法 ～ Outlook365 ～

⑥受信メールサーバと送信メールサーバを「secure.fruits.jp」へ変更し  
「詳細設定」ボタンをクリック

アカウントの変更  
POPとIMAPのアカウント設定  
お使いのアカウントのメールサーバの設定を入力してください。

ユーザー情報  
名前 (N): [ ]  
電子メール アドレス (E): [ ●●@fruits.jp ]

サーバー情報  
アカウントの種類 (A): [ POP3 ]  
受信メール サーバ (I): [ secure.fruits.jp ]  
送信メール サーバ (SMTP) (Q): [ secure.fruits.jp ]

メール サーバへのログイン情報  
アカウント名 (U): [ ●●@fruits.jp ]  
パスワード (P): [ \*\*\*\*\* ]  
 パスワードを保存する (B)

アカウント設定のテスト  
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。  
[ 次へ ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)  
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)

メール サーバがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください (Q)

詳細設定 (M)...

< 戻る (B) 次へ (N) > キャンセル ヘルプ

⑦「送信サーバ」「詳細設定」をそれぞれ以下のように変更して下さい

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバ 詳細設定

送信サーバ (SMTP) は認証が必要 (Q)  
 受信メール サーバと同じ設定を使用する (U)  
 次のアカウントとパスワードでログインする (L)  
アカウント名 (N): [ ]  
パスワード (P): [ ]  
 パスワードを保存する (B)  
 セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応 (Q)  
 メールを送信する前に受信メール サーバにログインする (I)

OK キャンセル

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバ 詳細設定

サーバーのポート番号  
受信サーバ (POP3) (I): [ 995 ] 標準設定 (D)  
 このサーバでは暗号化された接続 (SSL/TLS) が必要 (E)  
送信サーバ (SMTP) (Q): [ 465 ]  
使用する暗号化接続の種類 (C): [ SSL/TLS ]  
サーバーのタイムアウト (T)  
短い [ ] 長い 1分  
配信  
 サーバにメッセージのコピーを置く (L)  
 サーバから削除する (R) [ 14 ] 日後  
 [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバから削除 (M)

OK キャンセル

最後に「OK」をクリックして閉じる

⑧アカウント変更画面の「次へ」ボタンをクリックして設定完了です

アカウントの変更

すべて完了しました  
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。

< 戻る (B) 完了 ヘルプ

「完了」をクリックして  
開いたウィンドウを閉じて下さい。